

## 東二よつばの会アンケート12月① まとめ

「コロナ禍で工夫している地域の活動情報共有する」

回答者 6名

① テーマ「コロナ禍で工夫している地域の活動等の情報を共有する」で集めた情報を教えてください。

### ○工夫している（した）こと

- ・「ここから」の地域活動としては、地域清掃をしながら、日々地域の変化がないかを把握するようにしている。清掃中には、障がい者メンバーを連れて清掃しているので、元気な高齢者が「有難う」と逆に声を掛けてくれる。
- ・共同生活の場だと、室内でもずっとマスクを着用している。
- ・“工夫”はどこも検温、消毒、マスクは必須。
- ・私が会長を務めている栄三丁目の老人会「栄交友クラブ」では予定としては会報誌として、栄クラブニュースを発行しているが、皆さんを集めることもできず簡単な連絡文書を配布している。
- ・会員の状況把握の為、夏には班長が各会員宅を訪問し夏用マスクと一人住まいの方には消毒液を配布しながら会員の状況把握を行った。
- ・私が顧問を務めている栄三丁目社協支部では、12月始めに各人にお弁当を取りに来ていただき（70才以上の方）、状況の把握を行った。
- ・検温、消毒をした上で体操をやる所はある。
- ・外出すらはばかれる中、見守り活動さえも難しい状況ですが、電話で話をするなど、ごく限られたやり方で近隣のつながりを細々と続けていくしかないのではないかと。
- ・自治会等において今年（令和2年）の行事（例：お祭り、餅つき大会等）、町の清掃を大幅に縮小・中止を行ってきた。
- ・只、短縮するのではなく、効率の良さを最後に話し合い、次回に活かすことを考えた。

### ○心配なこと

- ・東二福進協、老人会の役員をしているが、両会共コロナのために一年間活動が中止になっている。両会共、高齢者が多いので、一年間中止して再開したとしても今まで通り参加してもらえるかととても心配している。
- ・近頃は隣人のこともあまり干渉せず、近所との付き合いが減っている。意識しないと、近所との接点がなくなってしまう。

- ・コロナだから参加人も減っており、少な目になっている。
- ・認知症カフェも休止している。今後どうなるか分からない。

### ○ご意見等

- ・今は医療負担をこれ以上かけないよう、「感染しない」ことを最優先にしていくことしかできないと思う。
- ・現在、3密をさけての集いの場が少し見られますが、感染状況が最悪な中、「集まって何かやる」ことはやるべきでないと思う。
- ・今の状況だと自粛している方が良いのではないか。
- ・コロナが一日も早く終わることを望むばかりだ。
- ・外出を控え、3密をさけ静かに生活することが何よりではないか。
- ・協議体は全地区でやっている。
- ・同地区の民生委員の方と現状（コロナ禍）の話し合いを行い意見を頂いた。又、東二よつばの会にも話を伺いたいと言ってくれた。

※ご意見ありがとうございました。新型コロナウイルスの感染防止対策を行いながら、東二よつばの会でできることを考え、行動していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。